

平成27年度

伊予市社会福祉協議会事業報告書



社会福祉法人 伊予市社会福祉協議会

平成 27 年度事業報告

事業名 法人運営事業

【事業内容】

理事会・評議員会による社協運営の決定

会員会費のお願い及びその活用 お預かりした会費 6,109,650 円

各種調査

広報啓発

【実績】

1. 会議等開催

①理事会開催 5 回

②評議員会開催 4 回

③監査 1 回

2. 広報啓発

①広報紙「いよし社協だより」の発行（6 回）

1 回目：平成 27 年 5 月 1 日

（平成 27 年度事業計画・予算、社会福祉協議会会員加入のお願いなど）

2 回目：平成 27 年 7 月 1 日

（第 6 期会長・副会長就任の挨拶・役員及び評議委員の紹介、平成 26 年度事業報告・決算報告）

3 回目：平成 27 年 9 月 1 日

（共同募金のお知らせ、伊予市障害者総合支援センターの紹介など）

4 回目：平成 27 年 11 月 1 日

（あい・愛フェスタのお知らせ、「ささえあい活動支援」募集など）

5 回目：平成 28 年 1 月 1 日

（あい・愛フェスタ開催報告、伊予市障害者総合支援センターからの
お知らせなど）

6 回目：平成 28 年 3 月 1 日

（共同募金実績報告、目玉焼き倶楽部受講生募集のお知らせなど）

②社協イメージキャラクター「あいみん。」の日の行事（または周知など）

1 回目：平成 27 年 4 月 23 日（児童館みんくる）

2 回目：平成 27 年 5 月 21 日（目玉焼き倶楽部）

3 回目：平成 27 年 6 月 14 日（むつみふれあい祭り）

4 回目：平成 27 年 7 月 31 日（子ども読み語り隊（双海夕なぎ荘））

- 5回目：平成27年 9月14日（谷上山公園）
6回目：平成27年 11月14日（伊予市社協福祉まつりあい・愛フェスタ）
7回目：平成27年 12月18日（上灘児童クラブ クリスマス会）
8回目：平成28年 1月13日（五色浜神社初詣）
9回目：平成28年 2月19日（中山地区社協『敬老のつどい』）
10回目：平成28年 3月16日（双海地区社協健康教室）
③社協イメージキャラクター「あいみん。」のイベント参加
1回目：平成27年 8月23日（みんくる・ぽかりん夏祭り&バザー）
2回目：平成27年 10月12日（えひめこどもの城ゆるキャラ運動会）

【課題等】

1. 理事や評議員の意見を反映させ、より一層市民に開かれた社協運営に努める。
2. 広報紙では、社協主催のイベントや講座あるいは地区社協の活動などを分かりやすく紹介しているが、さらに多くの市民の関心や理解が得られるような紙面づくりに努める。
3. イメージキャラクター「あいみん。」による各種イベントへの参加や「あいみん。」の日に合わせた地域住民との交流等を通して、伊予市社協の周知やイメージアップに努める。

平成 27 年度事業報告

事業名 伊予市社協 福祉まつり 「あい・愛フェスタ」

【事業内容】

これまで多年にわたり社会福祉の発展に貢献いただいた皆様を顕彰し、その功績をたたえるとともに、市内の福祉・教育・保健・医療・ボランティア等関係者が一丸となって福祉の向上に資することを目的とする。

主催：伊予市社会福祉協議会、伊予市ボランティアセンター、伊予市共同募金委員会

後援：伊予市、伊予市教育委員会、伊予市民生児童委員協議会、伊予市児童センターみんくる

【実績】

開催日時：平成 27 年 11 月 15 日（日） 10：00～14：00

開催場所：伊予市総合保健福祉センター 2・3 階他

内 容

○式典及び表彰

・表彰

伊予市長感謝状（共同募金運動功労者） 1 名

伊予市社会福祉協議会会長表彰（民生児童委員功労者） 1 名

（高齢者家庭相談員功労者） 3 名

〃 （優良ボランティア） 4 名・1 団体

〃 （非常勤の介護職員等） 3 名

伊予市社会福祉協議会会長感謝状（まごころ銀行功労者） 1 名

伊予市共同募金委員会会長表彰（共同募金運動奉仕功労者） 14 委員区

伊予市共同募金委員会会長感謝状（ 〃 ） 2 団体

・記念講演

演題 『一日一笑 自分のために』

講師 らくさぶろう 氏

○ボランティア連絡協議会活動発表・体験

活動発表 9 団体、体験 3 団体

○その他

社協 PR ブース、各種団体バザー（8 団体）、お仕事体験きっざみん。（市内小学生 5 名）



【課題等】

あい・愛フェスタの参加者は毎年 250 名から 300 名程度と伸び悩んでおり、参加者の顔ぶれもあまり変わっていない。平成 28 年度については、一人でも多くの市民に参加してもらうため、イベントの内容、周知の仕方、駐車場の確保など再度検討する必要がある。

平成 27 年度事業報告

事業名 共同募金事業

【事業内容】

募金運動についてわかりやすいチラシを作成し周知に努めた。また、市内のボランティアグループや公募申請のあった団体に助成するとともに、歳末たすけあい募金については、ふれあいの集い等を通じて地域のために有効利用した。

【実績】

①赤い羽根募金

平成 27 年 10 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日

戸別募金、事業所・法人募金、学校、職域、街頭募金など

募金合計 6,954,673 円

②歳末たすけあい募金

平成 27 年 12 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日

戸別募金、事業所・法人募金など

募金合計 3,456,844 円

※地域配分実績は、別紙 1 のとおり。

【課題等】

一人でも多くの方に募金活動に参加していただけるよう、募金がどのように使われているのか、社協だより等を活用してわかりやすく周知する。

別紙 1

1. 共同募金地域配分金

事業名	助成金額	備 考
福祉団体等支援事業 (固定配分)	660,000 円	スズラン友の会
		伊予市赤十字奉仕団
		白百合会
		伊予市音読グループ
		伊予市食生活改善推進協議会
		伊予市手話サークルどんぐり
		中山地域精神障害者家族会ほほえみ会
		伊予市視覚障害者協会
		伊予市更生保護女性会連合会
		伊予地区保護司会第3分区
		ガールスカウト愛媛県第14団
		精神保健ボランティアグループしおさい
		伊予市老人クラブ連合会
		伊予市障害者団体連合会
		伊予市内スポーツ少年団 (18 団体)
		伊予市ボランティア連絡協議会
ささえあい活動支援事業 (公募配分 地域福祉活動)	2,167,000 円	わくわく交流会実行委員会
		南山崎広報区
		南山崎児童クラブ
		伊予市トーンチャイムグループゆめ
		さざなみ館まつり実行委員会
		伊予市手をつなぐ育成会
		米湊A-1 広報区
		米湊B 広報区
		伊予市児童館あすなろ
		NPO法人学童保育 虹
		下吾川七夕ちょうちん祭り実行委員会
		本村上組 (下吾川)
		新川なぎさ会老人クラブ
		大字上野区
		宮下体育会
		高見公民館

		本郷広報委員区（高岸）
		双葉公民館
		読み語り隊（双海）
		精神保健居場所づくりグループきらら
		こころに笑顔の種を蒔くグループ「ムスカリ」
		郡中っ子見守り隊
		愛護班本村下組
		鳥ノ木老人クラブ
		南伊予地域おこし協力体
		中野中部落
		小網区
社会福祉協議会実施事業	2,020,166 円	卒寿記念事業
		あい・愛フェスタ開催事業
		高齢者家庭相談員研修事業
		広報紙発行事業
		その他

2. 歳末たすけあい募金

収 入 の 部		支 出 の 部	
区 分	金 額	区 分	金 額
歳末たすけあい募金	3,456,915 円	歳末ふれあいの集い	2,775,700 円
		ちびっこクリスマス会 （市内児童クラブ）	56,700 円
		ひとり暮らし高齢者友愛 訪問	157,300 円
合 計	3,456,915 円	合 計	2,989,700 円

※差額分は、28 年度「赤い羽根共同募金」の配分金に充当します。

平成 27 年度事業報告

事業名 共同募金事業（敬老記念品の贈呈）

【事業内容】

長寿（卒寿）をお祝いするため、各地区敬老会行事の開催に合わせて記念品を贈呈した。

【実績】

記念品贈呈対象	卒寿（90歳）
記 念 品	あったか機能わた入りウォッシュブル ホームベスト
記念品贈呈者数	224名 (伊予地区134名、中山地区46名、双海地区44名)

【課題等】

できるだけ喜ばれる、日常使うことのできる記念品の選定。

平成 27 年度事業報告

事業名 まごころ銀行

【事業内容】

預託をいただいた方々の意思に沿い、一人ひとりが豊かで、お互いに支えあい、また、安全・安心で快適に過ごすことができる地域を目指し、各地区社会福祉協議会の事業や、ボランティア事業等に預託金を活用した。

【実績】

預託状況及び指定団体等払出については、別紙 2 のとおり

運営委員会の計画に基づく助成等

・ 地区社会福祉協議会助成金（市内 6 地区）

各地区社会福祉協議会実施事業

大平地区社会福祉協議会－地域ふれあい事業 他

中村地区社会福祉協議会－敬老の家事業 他

郡中地区社会福祉協議会－敬老の家事業 他

上野地区社会福祉協議会－高齢者交流事業 他

中山地区社会福祉協議会－敬老のつどい事業、給食サービス事業 他

双海地区社会福祉協議会－給食サービス事業、紙おむつ支給事業 他

・ 災害見舞金（火事見舞 2 件）

・ ボランティア関係事業

【課題等】

預託金減少に伴う地区社会福祉協議会への助成金の見直し

まごころ銀行預託金及び指定団体等

預託金		払出金	
区分	金額	指定団体等	金額
香典返し等 35件	2,282,373	○平成27年度払出金	
		中山地区社会福祉協議会(7件)	200,000
		中山町老人クラブ	50,000
		伊予市文化協会	100,000
		伊予市赤十字奉仕団	20,000
		永木老人クラブ	10,000
		上吾川老人クラブ	20,000
		小計	400,000
		○平成28年度計画	
		地区社会福祉協議会助成金	1,882,373
		災害見舞金	
		ボランティア関係事業	
		小計	1,882,373
合 計	2,282,373	合 計	2,282,373

平成 27 年度事業報告

事業名 生活福祉資金貸付事業

【事業内容】

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるように支援した。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的・効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立促進を図った。

*伊予市社会福祉協議会では利用を希望する方の相談、受付、申請手続きを行うのみで、愛媛県社会福祉協議会で審査、決定をした上で実際に資金貸付をする。

【実績】

別紙 3 のとおり

【課題等】

関係機関等への事業周知

職員の相談対応能力等、質の向上

愛媛県社会福祉協議会との連携体制の強化による迅速な貸付対応（貸付の可否等）及び滞納者への償還指導

別紙3

生活福祉資金貸付事業

相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	5		5	1	1	2		2	2		4	1	23
世帯分類	低所得世帯	1		3	1	1	1				2	1	10
	障害者世帯	3		1				1			1		6
	母子世帯					1							1
	生活保護世帯			1							1		2
	その他	1						1	2				4
	計	5	0	5	1	1	2	0	2	2	0	4	23
資金種類	総合支援資金	1				1							2
	福祉資金(緊急小口以外)	4		3							1		8
	福祉資金(緊急小口)			2		1		1			1		5
	教育支援資金							1	1		1	1	4
	不動産担保型資金				1	1			1		1		4
	計	5	0	5	1	1	2	0	2	2	0	4	23

貸付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸付件数													0
世帯分類	低所得世帯										1		1
	障害者世帯		1					1					2
	母子世帯												0
	生活保護世帯											2	2
	その他												0
	計	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	5
資金種類	総合支援資金												0
	福祉資金(緊急小口以外)		1										1
	福祉資金(緊急小口)							1					1
	教育支援資金										1	1	2
	不動産担保型資金											1	1
	計	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	5

平成 27 年度事業報告

事業名 心配ごと相談事業

【事業内容】 日常生活におけるさまざまな悩みごとに、専門的見地からアドバイスを行った。		
【実績】		
相談件数	相談員等	相談内容（件数）
一般相談 15 件 ※相談内容は 17 件	民生児童委員・社協役員 ・ 伊予…第 4 水曜日 ・ 中山…第 2 木曜日 ・ 双海…第 2 水曜日	・ 伊予（13）…生計（1）年金（1） 住宅（1）医療（1）老人福祉（2） 苦情（3）その他（4） ・ 中山（2）…住宅（1） 人権・法律（1） ・ 双海（2）…生計（1）その他（1）
弁護士相談 86 件 ※相談内容は 90 件	向井法律事務所所属弁護士 （伊予事務所で 毎月第 1・3 水曜日）	生計（4）年金（1）職業・生業（2） 住宅（12）家族（23）離婚（10） 財産（32）苦情（4）その他（2）
行政書士相談 13 件	愛媛行政書士会松山支部所属 行政書士 （伊予事務所で毎月第 2 金曜日）	相続ほか
【課題等】 弁護士相談に比べ、心配ごと相談・行政書士相談の相談件数が少ないことから、前年度に続き、広報活動の強化を課題とする。 心配ごと相談では、日により相談者数にバラツキがあり、相談者を待たせることがあった。相談者が複数いる場合は稀だが、待合室の確保や相談時間の配分等が課題と思われる。		

事業名 伊予市地域包括ケア相談窓口（在宅介護支援センター）事業

【事業内容】

在宅の要援護高齢者及びその家族等に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じるとともに、介護ニーズに応じた各種保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう市、サービス事業者との連絡調整を行うことで地域福祉の向上を図った。

【実績】

- ・相談者数 実人数 110 人、延人数 555 人
- ・相談内容 介護保険利用相談 318 件、保健福祉サービス相談 1 件
及び件数 権利擁護相談 18 件、虐待相談 1 件、その他の相談 159 件
計 497 件

・アセスメントシートの作成

相談窓口において必要であると判断した場合には、要援護高齢者等の状況を把握するためアセスメントシートを作成した。

- ・年度累計 ・新規 22 件 ・継続 36 件 合計 58 件

【課題等】

- ・より一層、民生児童委員や高齢者家庭相談員と連携を図るとともに、市民に対しても社協だより等で啓発する。

平成 27 年度事業報告

事業名 福祉サービス利用援助事業

【事業内容】

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断に迷い、適切なサービスを受けることができない場合もあるため、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービスを行うことにより、できる限り地域で安心して自立した生活を送ることができるよう支援を行った。

業務範囲

- ①調査、支援計画の策定、契約、解約
- ②福祉サービスの利用援助
- ③日常的な金銭管理
- ④書類等の預かり

専門員：4名（社会福祉協議会職員）

生活支援員：5名（市内6地区に各1名、上野地区調整中）

【実績】

別紙4のとおり

【課題等】

関係機関等へ説明会の開催などをして事業周知を図る
関係支援機関等との連携体制（主たる窓口）の見直し
専門員から生活支援員への移行

別紙4

福祉サービス利用援助事業

単位:人

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
	認知	5	5	5	4	5	5	5	5	4	4	3	4	54	4.5	
	精神	4	4	4	5	5	5	5	5	4	4	4	4	53	4.4	
	知的	7	6	6	6	6	6	6	6	5	5	6	5	70	5.8	
	合計	16	15	15	15	16	16	16	16	13	13	13	13	177	14.8	

単位:回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
定期支援	認知	12	12	12	12	13	13	13	13	9	7	7	136	11.3	
	精神	6	6	8	9	9	9	9	13	13	13	13	121	10.1	
	知的	11	11	11	11	11	11	7	7	7	7	7	112	9.3	
	合計	29	29	31	32	33	33	33	33	29	27	27	369	30.8	

※1回あたり0.5h~1h

単位:回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
相談援助	認知	15	17	6	7	8	11	13	16	18	15	14	152	12.7	
	精神	11	13	17	23	18	15	11	18	16	18	21	199	16.6	
	知的	24	25	20	21	19	25	34	34	38	46	48	368	30.7	
	合計	50	55	43	51	45	51	58	68	68	71	79	719	59.9	

※サービス解約後の相談等を含む

※1回あたり0.5h~1h

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
問い合わせ・新規相談	認知			3	1		1						5	2	
	精神		1										1	1	
	知的					1			1				2	1	
	その他					1							1	1	
	合計	0	1	0	3	1	2	1	0	1	0	0	9	1	

平成 27 年度事業報告

事業名 法人後見事業

【事業内容】

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、不動産や預貯金などの管理、福祉サービスに関する契約、遺産分割などにおいて、判断が不十分であるために不利益をこうむることがないように、法人が成年後見人等となり保護・支援を行った。

【実績】

受任件数 7 件（平成 28 年 3 月 31 日現在）

補 助：1 件（60 代 女性 精神障害）

同意行為

- ・月賦販売契約の締結及び金 5 万円以上の物品の購入

代理行為

- ・本人に帰属する預貯金に関する金融機関等との取引（預貯金の管理、振込依頼、払戻し、口座の変更、解約等）
- ・介護契約、その他の福祉サービス利用契約及び福祉関係施設への入所に関する契約の締結・変更・解除
- ・医療に関する諸手続
- ・精神障害者手帳の更新手続、その他行政機関に関する諸手続
- ・遺産分割（登記手続を含む）
- ・本人所有の不動産に関わる一切の処分（登記手続を含む）

後 見：6 件（50 代 女性 精神障がい、80 代 男性 認知症高齢者、
50 代 女性 知的障がい、40 代 男性 知的障がい、
50 代 女性 知的障がい、80 代 女性 認知症高齢者）

その他：支援等実績、別紙 5 のとおり

【課題等】

関係機関等への事業周知、連携体制の強化

別紙5

法人後見事業

単位:名

受任数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
	補助	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1	
	保佐													0	0	
	後見	6	5	4	4	4	4	4	6	6	6	6	6	61	5	
	合計	7	6	5	5	5	5	5	7	7	7	7	7	73	6	

単位:回

財産管理 相談援助		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
	補助	15	11	11	16	9	12	18	13	13	12	13	10	153	13	
	保佐													0	0	
	後見	57	23	31	36	36	29	45	47	59	42	55	70	530	44	
	合計	72	34	42	52	45	41	63	60	72	54	68	80	683	57	

単位:件

制度に関する 問合せ等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	備考
	1		1		1	1	1						5	0	

平成 27 年度事業報告

事業名 えひめ権利擁護セミナーin いよしの開催

【事業内容】

高齢化や、核家族化、地域での孤立や貧困、虐待、DVなど家族の生活課題が複雑・深刻化している中で、生活課題を抱えた方々への理解と、一人ひとりを支えるための高齢・障がい・児童等の分野を問わない、権利擁護に関わる関係機関・団体・住民が一体となった取り組みを目指すことを目的にセミナーを開催した。

【実績】

事前調整会議（7月30日（木）、出席者 14 名）

内容：セミナー趣旨説明

企画会議メンバー及び企画会議部会テーマの検討

企画会議

第 1 回企画会議（8月27日（木）、出席者 25 名）

内容：企画会議メンバー紹介及び企画会議の進め方について検討

第 2 回企画会議（9月24日（木）、出席者 29 名）

内容：前回の振り返り

部会別協議、協議結果の共有

第 3 回企画会議（10月29日（木）、出席者 29 名）

内容：前回の振り返り

セミナー開催要項及び周知チラシの検討

部会別協議、協議結果の共有

第 4 回企画会議（11月26日（木）、出席者 29 名）

内容：前回の振り返り

セミナー開催要項及び周知チラシの確認

部会別協議、協議結果の共有

第 5 回企画会議（12月10日（木）、出席者 29 名）

内容：前回の振り返り

セミナー参加申込状況の確認

部会別協議、協議結果の共有

第 6 回企画会議（1月14日（木）、出席者 30 名）

内容：前回の振り返り

セミナー最終確認

第 7 回企画会議（2月18日（木）、出席者 25 名）

内容：セミナーの振り返り

えひめ権利擁護セミナーin いよし（1月29日（金）、参加者 150 名）

内容：講演「権利擁護の理念とその展開―その人らしく、その地域らしく―」

講師 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 岩間伸之 氏

シンポジウム「その人らしい暮らしと権利を守る地域をつくるために」

コーディネーター グループホーム土香里

河本圭仁 氏

シンポジスト 伊予市民生児童委員協議会

西田孝博 氏

指定居宅介護支援事業所伊予診療所

竹村里美 氏

指定相談支援事業所くりのみ

森平澄子 氏

【課題等】

高齢・障がい・児童等の分野を超えた関係機関の連携体制の仕組みづくり

平成 27 年度事業報告

事業名 生活困窮者自立支援事業

【事業内容】

伊予市に居住する生活困窮者から個別に相談を受け、生活困窮者が抱える多様な問題解決に向けた支援の種類及び内容を記載した計画書を作成し、当該計画に基づく支援を一体的且つ計画的に行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図った。

【実績】

別紙 6 のとおり

【課題等】

関係機関等への事業周知、連携体制の強化
職員の相談支援能力等、質の向上

生活困窮者自立支援事業

相談受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規相談受付件数	1	2	5	4	3	4	1	3	3	1	5	5	37

相談受付件数からのプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
プラン作成件数			1							1			2

プラン作成件数からの就労支援対象者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就労支援対象者数			1										1
法に基づく事業等利用件数													
住居確保給付金													0
一時生活支援事業													0
家計相談支援事業													0
就労準備支援事業													0
就労訓練事業													0
自立相談支援事業による就労支援			1										1
計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他													
生活福祉資金等による貸付													0
生活保護受給者等就労自立促進事業													0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

相談受付件数からの就労者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就労者数(一般就労総数)					2								2
支援メニューの利用状況													
住居確保給付金													0
一時生活支援事業													0
家計相談支援事業													0
就労準備支援事業													0
就労訓練事業													0
自立相談支援事業による就労支援					2								2
生活保護受給者等就労自立促進事業													0
その他													0
計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

平成 27 年度事業報告

事業名 ふれあい・いきいきサロン事業

【事業内容】

地域の世話人が中心となり、集会所等を利用して高齢者のふれあいや交流の場を設けた。簡単なレクリエーションをしたり、一緒に食事をしたりすることで毎日の生活に変化をつけ、孤独感を解消することにつなげた。

【実績】

1. 平成27年度 ふれあい・いきいきサロン利用者数
別紙7のとおり
2. 平成27年度 ふれあい・いきいきサロン世話人研修会実施報告書
別紙8のとおり

【課題等】

開催内容に苦勞されている世話人の一助になるよう、各サロンに持ち帰れる内容の研修会を開催する。

27年度ふれあいいきいきサロン利用者数

地区	No.	地 域	サロン名	回数	延利用者数	平均利用者数
大平	1	上唐川（長崎谷）	長崎谷いきいきサロン	10	90	9
	2	下唐川（馬場）	馬場なでしこサロン	10	67	6.7
	3	大平上（大南）	大南小手谷ふれあいサロン	5	61	12.2
	4	大平上（四ツ松）	四ツ葉いきいきサロン	5	58	11.6
	5	大平上（大地蔵）	いきいきわくわくサロン	5	80	16
	6	大平上（石原）	石原なかよしサロン	10	168	16.8
	7	大平下（片山）	ひなたぼっこの会	10	129	12.9
	8	大平下（下片山）	楽しもう会	6	47	7.8
中村	9	三秋（上組・下組）	三秋ふれあいサロン	10	115	11.5
	10	中村（上組・下組）	中村ふれあいサロン	10	211	21.1
	11	森（上山・本村・上組・下組）	森ふれあいサロン	10	133	13.3
	12	尾崎（本村）	なのはな	7	79	11.3
	13	尾崎（宮下）	ふれあいサロン幸寿会	10	73	7.3
	14	尾崎（浜）	五色姫の会	10	56	5.6
	15	尾崎（三栄）	三栄さわやか会	10	60	6
	16	尾崎（伊予団地）	伊予団地ひまわりの会	11	66	6
	17	尾崎（尾崎住宅）	尾崎住宅コスモス会	10	112	11.2
	18	市場（北組・南組）	いちば いきいきサロン	10	151	15.1
	19	稲荷（本村）	いきいきサロン稲荷西	10	167	16.7
	20	稲荷（港南団地）	港南団地なごみの会	11	161	14.6
郡中	21	湊町（湊町1・2丁目）	湊町たんぽぽの会	10	94	9.4
	22	米湊（本郷上・西・七反）	ふれあい本郷	10	150	15
	23	米湊（本郷中・下）	リバーサイドサロン	7	93	13.3
	24	米湊（桜町・栄町・仲之町）	友輪会	8	68	8.5
	25	上吾川（十合）	十合美月会	10	191	19.1
	26	上吾川（宮ノ前）	宮の前いきいきサロン	10	111	11.1
	27	下吾川（北新川）	おひま会 いきいきサロン	12	119	9.9
	28	下吾川（中新川）	ニューリバーいきいきサロン	11	121	11
	29	下吾川（東新川・新川団地）	いきいきサロン新川	15	202	13.5
	30	下吾川（新川団地）	自由人倶楽部ふれあいいきいきサロン	6	66	11
	31	下吾川（鳥ノ木）	元気サロンとりのき	10	147	14.7
上野	32	宮下（音地）	いきいき音地サロン	10	111	11.1
	33	宮下（新屋敷）	新屋敷サロン	10	123	12.3
	34	宮下（南組）	宮下ミナミいきいきサロン	10	176	17.6
	35	宮下（北組）	伊曽能いきいきサロン	6	91	13
	36	上野（松本）	上野松本なかよしサロン	7	85	12.1
	37	上野（下郷）	下郷いきいきサロン	6	180	30
	38	上三谷（旗屋）	旗屋なごみの会	10	132	13.2
	39	上三谷（平松）	サロン平松	10	170	17
	40	上三谷（客）	サロンさつき会	6	136	22.7
	41	上三谷（大替地）	大替地しらさぎ会	10	166	16.6
	42	下三谷（栗林）	マロン会	5	42	8.4

地区	No.	地 域	サロン名	回数	延利用者数	平均利用者数
中山	43	長沢（上長沢・下長沢・長沢団地）	ふれあいわかば会	6	133	22.2
	44	泉町（泉町1）	泉町1ふれあいの会	8	89	11.1
	45	中山（福元）	ふれあいさくら会	11	92	8.4
	46	永木（永木）	永木ニコニコ会	5	132	26.4
	47	永木（福住）	さわやか福寿会	5	104	20.8
	48	永木（梅原）	うめはらサロン	6	74	12.3
	49	出淵1（門前）	サロン門前	10	68	6.8
	50	野中（野中）	ふれあいいいききクラブ	6	47	7.8
	51	野中（影之浦）	れんげ草会	12	125	10.4
	52	佐礼谷（影浦）	ふれあいのぞみ	11	61	5.5
	53	佐礼谷（坪之内）	はいたかさん	8	65	8.1
	54	佐礼谷（犬寄）	ふれあいはなもも会	5	77	15.4
	55	佐礼谷（源氏）	サロンひだまり	5	76	15.2
	56	佐礼谷（中替地）	中替地いきいきサロン	5	34	6.8
双海	57	上灘（高野川）	高野川しあわせ会	11	81	7.4
	58	上灘（小網）	青空会	10	97	9.7
	59	上灘（小網）	小網仲好し会	12	177	14.8
	60	上灘（小網）	日の出会	10	119	11.9
	61	上灘（灘町）	5丁目すみれ会	12	53	4.4
	62	上灘（灘町）	あみ・あみ会	11	119	10.8
	63	上灘（灘町）	さくら	10	103	10.3
	64	上灘（灘町）	由並愛歌会	12	176	14.7
	65	上灘（灘町）	サロンなかよし	8	85	10.6
	66	翠（高見）	双高会	10	99	9.9
	67	高岸（本郷）	駅前なかよし会	10	62	6.2
	68	高岸（城の鼻）	城の花いきいきサロン	11	96	8.7
	69	高岸（唐崎）	健康教室	12	87	7.3
	70	大久保（日喰）	黒山シルバース	9	93	10.3
	71	串（奥東）	一の宮仲好し会	11	81	7.4
	72	串（本村）	本村なかよしサロン	10	94	9.4
	73	串（満野）	満野笑って笑って会	12	100	8.3
合計				663	7,757	11.7

別紙 8 平成 27 年度 ふれあい・いきいきサロン世話人研修会実施報告書

	事業内容	講師	日にち	場所	時間	参加人数
1	サロンで活かせる笑い ヨガ	えひめ笑いヨガクラブ 笑いヨガインチャー 丹下 隆清 氏	9月29日	伊予市総合保健福祉 センター	13:30～ 15:00	42名
	【内容】笑うことにより脳の活性化や、前向きな気持ちになり、いきいきとした日々を送ることができる。お金も材料も不要で 手軽にできる笑いヨガを各サロンの利用者に広めた。					
2	① 大判焼器の実演と意 見交換	ふれあい・いきいきサロン 担当職員	3月1日	双海保健センター	10:00～ 11:30	16名 (双海地区)
	なかやま農業総合セ ンター			13:30～ 15:00	9名 (中山地区)	
	③ 平成28年度サロン 助成金の概要および 申請について		3月3日	伊予市社会福祉協議 会本館	10:00～ 11:30	21名 (郡中・上野地 区)
					13:30～ 15:00	20名 (大平・中村地 区)
	【内容】年度末の実績報告、また次年度開催に向けての説明会に合わせて、新しく購入した遊具の紹介と各サロンで実施してい る内容等の意見交換をし、今後の参考にした。					

平成 27 年度事業報告

事業名 民生児童委員協議会運営事業

【事業内容】

民生児童委員協議会の事務局として、地域福祉活動の支援を行った。

【実績】

事業報告書のとおり

【課題等】

今年が任期の最終年となるため、退任予定の民生児童委員のモチベーションが下がらないよう、また、最後まで各委員が地域における相談者としての役割を担えるようサポートする。

平成27年度 伊予市民生児童委員協議会 事業報告書

【定例会】

役員会

4月 1日 ・ 5月 1日 ・ 6月 3日 ・ 7月 1日
 8月 5日 ・ 9月 2日 ・ 10月 7日 ・ 10月27日
 11月 4日 ・ 12月 2日 ・ 平成28年 1月 6日
 2月 3日 ・ 3月 2日

【全体研修会等】

月日	内容	場所	人数
4月24日	平成27年度総会	ウェルピア伊予	95名
6月18日	第1回全体研修会『生活困窮者自立支援制度』『伊予市地域包括ケアシステム』について	伊予市総合保健福祉センター	92名
8月25日	第2回全体研修会『個人情報保護』『子ども・子育て支援制度』『虐待』について	伊予市総合保健福祉センター	83名
9月 4日	県外視察研修	広島県呉市	76名

【役員研修会】

月日	内容	場所	人数
10月27日	『民生児童委員のメンタルヘルスについて』 森川 隆氏	伊予市総合保健福祉センター	21名

【専門部会】

・高齢者福祉部会

月日	内容	場所	人数
8月 6日	『地域包括ケア』って何？ 市長寿介護課 『地域福祉権利擁護事業』について 伊予市社協	さざなみ館	24名
11月20日	高齢者福祉施設 視察研修	伊予あいじゅ	22名

・障害者福祉部会

月日	内容	場所	人数
8月18日	『特別支援教育・障害者自立と支援について』元愛媛県立みなら特別支援学校長 友沢祐一氏	さざなみ館	27名
10月17日	伊予市市民ふれあいの集いに参加	伊予市市民体育館	11名
1月27日	障害者福祉施設視察研修 『障害者就労の現状を知り、理解を深める』	社会福祉法人あゆみ学園 『多機能型事業所 あゆみ』	22名

・児童福祉部会

月日	内容	場所	人数
8月12日	児童クラブ見学・児童とのふれあい	郡中放課後児童クラブ	24名
12月13日	ふたみ子ども読み語り隊『おはなしパーティ in 双海地域事務所』見学	双海地域事務所	25名

・主任児童委員部会

月日	内容	場所	人数
6月19日	盛景寺和尚の講和	中山町盛景寺	11名
10月15日	『福井さん』親子と小学4年生との交流	南山崎小学校	12名
12月10日	『人としての在り方・生き方』について のらねこ学かん館長 塩見志満子氏	伊予市中央公民館	10名
3月22日	障害者就労施設視察研修	空と大地	9名

【その他の研修会など】

月日	内容	場所	人数
6月4日～ 5回シリーズ開催	第17期オピニオンリーダー養成講座	伊予市中央公民館	6名
6月23日～ 24日	愛媛県単位民児協会長研修会	松山市道後プリンスホテル	6名
6月23日	「大政由美さんの行方不明の真相究明を求める連絡会」役員会	伊予市中央公民館	1名
7月 1日	愛媛県主任児童委員連絡会	愛媛県総合社会福祉会館	1名
7月2日～ 3日	第62回四国地区人権教育研究大会	徳島県徳島市	1名
7月21日	第34回愛媛県民生委員教室	愛媛県総合社会福祉会館	20名
8月18日	愛媛県主任児童委員研修会	愛媛県総合社会福祉会館	11名
9月17日～ 18日	愛媛県民生児童委員協議会役員研修会	大洲市	2名
9月23日	なかやま栗まつり啓発活動	なかやま栗の里公園	8名
10月 6日	第63回愛媛県社会福祉大会	愛媛県民文化会館	21名
10月15日～ 16日	第84回全国民生委員児童委員大会	富山県富山市	2名
10月28日	愛媛県中堅民生児童委員研修会	愛媛県生涯学習センター	15名
11月 3日	下灘公民館まつり啓発活動	双海下灘公民館	4名
11月 5日	中予地区人権・同和教育研究協議会	久万高原町	2名
11月 8日	上灘公民館まつり啓発活動	双海上灘公民館	3名
11月10日	愛媛県人権・同和教育研究大会	松山市	2名
11月15日	あい・愛フェスタ	伊予市総合保健福祉センター	40名

月日	内容	場所	人数
11月20日	個人情報保護に関する説明会	愛媛県美術館	1名
11月21日～ 22日	第67回全国人権・同和教育研究大会	長野県長野市	1名
12月10日	拉致問題を考える研修会	愛媛県庁	3名
1月20日	ゲートキーパー養成講座	伊予市総合保健福祉センター	79名
1月29日	権利擁護セミナー	伊予市総合保健福祉センター	30名
2月 3日	愛媛県新任民生児童委員研修会	愛媛県生涯学習センター	16名
2月14日～ 16日	椿まつり啓発活動	椿神社	9名
2月18日	愛媛県中堅民生児童委員技術向上研修会	メルパルク松山	6名
2月24日	悪質商法被害防止フォーラム	中予地方局	2名
3月12日	災害ボランティア研修会	伊予市総合保健福祉センター	23名

平成 27 年度事業報告

事業名 高齢者家庭相談員設置事業

【事業内容】

おおむね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、見守りや相談支援を行うことにより、不測の事態を未然に防ぐよう努めた。また、研修会を開催し高齢者家庭相談員の資質の向上を図った。

【実績】

相談員数	対象者数	内 容	備 考
93 人	約 700 人	・ 友愛訪問 ・ 関係各機関の行事に協力 ・ 敬老会、ふれあい事業等への協力 ・ その他各種大会、研修会への参加 ・ 緊急時安心キットの配付	定期的に連絡会を開催し、情報交換及び関係事業の総合調整を行っている。

【課題等】

- ・ 本事業を広報紙等で広く周知し、ひとり暮らし高齢者等の孤立を防止する。

平成 27 年度事業報告

事業名 家族介護教室事業

【事業内容】

高齢者を介護している家族や、近隣の援助者に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識、技術を習得するための教室を開催した。

【実績】

- ①H27. 5. 9 場所 : 石原集会所 (伊予)
参加者 : 19 名
「介護保険とサービス利用について」
- ②H27. 7. 9 場所 : 上灘老人憩の家 (双海)
参加者 : 21 名
「介護保険とサービス利用について」「健康体操」
- ③H27. 9. 3 場所 : 伊予市社会福祉協議会中山事務所 (中山)
参加者 : 13 名
「認知症について」「健康体操」
- ④H27. 10. 15 場所 : 伊予なぎさ園 (伊予)
参加者 : 13 名
「介護保険制度について」

【課題等】

- ・地域からの要望は少ないが、積極的に向かい合って在宅での介護を支援することが必要である。
- ・民生児童委員や高齢者家庭相談員の会合等で周知を図るとともに、市民に対しても社協だより等で啓発する。

平成 27 年度事業報告

事業名 ボランティア活動推進事業

【事業内容】

ボランティア活動を広めるため、各種サロンの開催やばかりん通信を毎月発行し、情報の発信を行った。

また、災害に備えて、災害ボランティア研修会や家具転倒防止事業を行った。
その他、ボランティアセンターの利用貸し出し及び施設管理を行った。

【実績】

① 手話サロンの開設

・ 4月20日、5月18日、6月15日、7月13日、8月17日、9月14日、10月19日、11月16日、12月21日、1月18日、2月15日、3月14日（伊予市総合保健福祉センター2階）

- ・ 延参加者数 85 名
- ・ 講師 伊予市社会福祉協議会 手話通訳者 坪内 京子 氏
- ・ 手話初心者向けのサロン。

② 災害ボランティア研修会

- ・ 3月12日（伊予市総合保健福祉センター2階）
- ・ 参加者数約 100 名
- ・ 講師：聖カタリナ大学 徳田剛氏
 - *講演会「過去の災害から学ぶ地域の減災力」、演習「避難所運営ゲーム」
 - *伊予市赤十字奉仕団に非常食を使ったアイデア料理を作ってもらい、参加者で試食をした。

③ 家具転倒防止事業（取付作業）

- ・ 8月3日、9月8日（希望者宅）
- ・ 件数：3 件
- ・ ボランティア：2 名（かぐてんぼう支援隊）
 - *高齢者家庭相談員の協力のもと、一人暮らし高齢者等を対象に寝室の家具の転倒防止金具等の取付希望調査を実施。今年度は伊予地区 1 名、双海地区 2 名の希望者があり、「かぐてんぼう支援隊」2 名が取付作業を実施した。

- ④ みんなくる・ぽかりん夏祭り&バザー
- ・ 8月23日（伊予市総合保健福祉センター2階）
 - ・ 移動ぽかりん☆サロンとして参加
 - ・ ボランティア参加者数10名（ぽかりん☆サロンボランティア）
 - ・ 焼きそば、ピザ、すいとん、パンケーキ、フランクフルト、ジュースフロート、ぽかりんクッキーを販売した。
- ⑤ 第6回広域松山圏ボランティア交流会（伊予市ボランティア連絡協議会）
- ・ 6月13日（伊予市総合保健福祉センター）
 - ・ 参加者数39名
- *レクリエーションやグループ体験等を行った。
- ⑥ ボランティアセンター施設利用実績
- ・ 別紙9のとおり
- ⑦ エコキャップの回収176,300個（医療支援・ワクチン支援等に活用）
- ⑧ プルタブ回収269kg（800kgで車椅子一台）
- ⑨ 防災倉庫の資機材設置

【課題等】

- ・ 住民のニーズに沿った講座を開催し、受講後の活動に活かせるよう働きかける。
- ・ 防災への活動を続けて行く。

平成27年度伊予市ボランティアセンター施設利用状況

(1)活動室・録音室・研修室

場所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1活動室	男	2	1	1	1	27	11	5	3	2	13	13	2	81
	女	72	72	70	85	46	82	86	83	72	60	63	60	851
	計	74	73	71	86	73	93	91	86	74	73	76	62	932
第2活動室	男	0	1	7	7	15	4	0	3	5	14	2	8	66
	女	36	50	34	39	48	49	27	43	50	70	119	98	663
	計	36	51	41	46	63	53	27	46	55	84	121	106	729
第3活動室	男	5	5	11	7	0	0	24	25	7	10	6	12	112
	女	30	37	50	23	26	0	41	63	39	25	22	46	402
	計	35	42	61	30	26	0	65	88	46	35	28	58	514
第2第3活動室	男	43	13	92	8	168	9	23	18	35	38	33	13	493
	女	104	32	196	36	98	29	93	46	44	33	75	26	812
	計	147	45	288	44	266	38	116	64	79	71	108	39	1,305
活動室 1~3 合計	男	50	20	111	23	210	24	52	49	49	75	54	35	752
	女	242	191	350	183	218	160	247	235	205	188	279	230	2,728
	計	292	211	461	206	428	184	299	284	254	263	333	265	3,480
録音室	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4
	女	11	25	15	1	14	21	5	30	13	2	5	18	160
	計	12	25	15	1	14	21	5	30	13	5	5	18	164
第1研修室	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	10	0	0	8	0	4	0	0	0	22
	計	0	0	0	10	0	0	9	0	4	0	0	0	23
第2研修室	男	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	女	0	7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	14
	計	0	8	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	17
第1第2研修室	男	0	12	29	2	143	22	0	10	0	0	0	0	218
	女	16	20	98	9	72	20	0	43	0	0	0	0	278
	計	16	32	127	11	215	42	0	53	0	0	0	0	496
研修室 1・2 合計	男	0	13	29	2	143	22	3	10	0	0	0	0	222
	女	16	27	98	19	72	20	15	43	4	0	0	0	314
	計	16	40	127	21	215	42	18	53	4	0	0	0	536
男性計		51	33	140	25	353	46	55	59	49	78	54	35	978
女性計		269	243	463	203	304	201	267	308	222	190	284	248	3,202
計		320	276	603	228	657	247	322	367	271	268	338	283	4,180

(2)集いの場

場所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集いの場	男	62	68	66	72	86	77	65	98	59	52	85	105	895
	女	297	361	372	277	300	324	349	397	308	279	346	389	3,999
	計	359	429	438	349	386	401	414	495	367	331	431	494	4,894

(3)合計 (1)+(2)

場所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	男	113	101	206	97	439	123	120	157	108	130	139	140	1,873
	女	566	604	835	480	604	525	616	705	530	469	630	637	7,201
	計	679	705	1,041	577	1,043	648	736	862	638	599	769	777	9,074

平成 27 年度事業報告

事業名 ボランティア活動推進事業（福祉出前講座）

【事業内容】

社会福祉についてより多くの市民に知ってもらい、誰もが住みやすいまちづくりをすることを目的に、出前講座を行った。

また、福祉機器の貸出を行った。

【実績】

（出前講座）

- ・うえの保育所 7月13日
- ・なかむら保育所 2月22日
- ・とりのき保育所 2月22日

（貸出）

- ・地域活動支援センターくりのみ 車椅子貸出
- ・由並小学校 高齢者疑似体験グッズ貸出
- ・伊予市身体障害者福祉協会 車椅子貸出
- ・中山小学校 高齢者疑似体験グッズ貸出
- ・南山崎小学校 車椅子貸出
- ・伊予市役所福祉課 車椅子貸出
- ・中山地域事務所 車椅子貸出
- ・郡中小学校 車椅子・高齢者疑似体験グッズ貸出
- ・上野地区公民館 車椅子貸出

【課題等】

- ・学校や地域に対する福祉教育プログラムを検討し、実践する。

平成 27 年度事業報告

事業名 ぽかりん☆サロン (ボランティアセンター自主事業)

【事業内容】

住民誰もが気軽に集え、ボランティア自身も活動できる場として、住民交流サロンを毎月1回開催。(イベント時に移動サロンとして参加) ゆっくり過ごしてもらうため、軽食やデザートも用意した。献立作り、食材調達、調理、運営などボランティアが行い、ボランティア主導のサロン運営を行った。

また、伊予市ボランティアセンターイメージキャラクターのぽかりんの形をしたクッキーを就労継続支援B型空と大地に作ってもらい、サロン開催日のみ販売した。

ボランティア同士の交流と勉強会を兼ねて、視察研修も実施し、献立作りや盛付けに役立てた。

【実績】

- ・ 4月17日、5月15日、6月19日、8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、12月18日、1月15日、2月19日、3月18日
- ・ 伊予市総合保健福祉センター2階集いの場
- ・ 延参加者数：1,160名



【課題等】

ボランティア主導のサロンの充実。

平成 27 年度事業報告

事業名 伊予市徘徊高齢者 SOS ネットワーク（在宅介護支援センター）事業

【事業内容】

・認知症高齢者の所在がわからなくなった場合、伊予市、伊予警察署その他関係機関・団体等が一体となって早期発見・保護に努め、認知症高齢者を抱える家族が安心して生活できるよう体制整備を行った。

【実績】

・登録者 12 名（伊予 7 名・中山 4 名・双海 1 名）平成 28 年 3 月末現在
うち、平成 27 年度の新規登録者は 6 名（伊予 5 名・中山 1 名・双海 0 名）（内 1 名は年度中削除）

【課題等】

・今年度は、新規登録が 6 件あり、担当ケアマネから提案され申し込みをしたという方がほとんどであった。民生委員や高齢者家庭相談員への PR も引き続き行うとともに、関係機関とも連携して体制整備を継続していきたい。

平成 27 年度事業報告

事業名 伊予市一次予防事業対象者介護予防事業

【事業内容】

市内在住の 65 歳以上の高齢者やその支援のための活動に関わる者に対し、要介護状態に陥ることなく自立した生活が送れるよう、転倒予防、認知症予防、IADL 訓練事業（調理）などの介護予防のための知識の普及、啓発を行った。

【実績】

① 転倒予防教室

・ H27. 6. 13	本郷集会所	(伊予)	12 名
・ H27. 10. 21	大平緑風館	(〃)	32 名
・ H27. 10. 24	本郷集会所	(〃)	11 名
・ H27. 12. 2	唐川ふれあいプラザ	(〃)	19 名
・ H27. 12. 10	ウエルピア伊予	(〃)	36 名
・ H28. 1. 13	大平緑風館	(〃)	10 名
・ H28. 2. 3	大平緑風館	(〃)	20 名
・ H28. 2. 5	佐礼谷地区公民館	(中山)	35 名
・ H28. 2. 17	唐川ふれあいプラザ	(伊予)	21 名
・ H28. 3. 26	下吾川集会所	(伊予)	28 名

② 認知症予防教室

・ H27. 4. 3	伊予市総合保健福祉センター	(伊予)	11 名
・ H27. 5. 1	〃	(〃)	13 名
・ H27. 5. 29	なかやま農業総合センター	(中山)	17 名
・ H27. 6. 5	伊予市総合保健福祉センター	(伊予)	16 名
・ H27. 7. 3	〃	(〃)	18 名
・ H27. 8. 7	〃	(〃)	14 名
・ H27. 9. 4	伊予市総合保健福祉センター	(〃)	20 名
・ H27. 9. 29	唐川ふれあいプラザ	(〃)	48 名
・ H27. 10. 2	伊予市総合保健福祉センター	(〃)	21 名
・ H27. 11. 6	〃	(〃)	23 名
・ H27. 12. 2	布部集会所	(〃)	20 名
・ H27. 12. 4	伊予市総合保健福祉センター	(〃)	14 名
・ H27. 12. 10	生涯研修センターさざなみ館	(〃)	22 名
・ H27. 12. 12	松本公民館	(伊予)	27 名

・ H27. 12. 13	本郷公民館	(双海)	25 名
・ H28. 1. 8	伊予市総合保健福祉センター	(伊予)	13 名
・ H28. 2. 5	伊予市総合保健福祉センター	(伊予)	25 名
・ H28. 2. 9	生涯研修センターさざなみ館	(伊予)	54 名
・ H28. 2. 12	なかやま農業総合センター	(中山)	8 名
・ H28. 2. 17	上吾川集会所	(伊予)	32 名
・ H28. 2. 19	中山地域事務所 2 階大ホール	(中山)	80 名
・ H28. 3. 4	伊予市総合保健福祉センター	(伊予)	15 名

③ IADL 訓練事業

・ H27. 4. 16	生涯研修センターさざなみ館	(伊予)	15 名
・ H27. 5. 21	〃	(〃)	15 名
・ H27. 6. 18	〃	(〃)	15 名
・ H27. 7. 16	〃	(〃)	15 名
・ H27. 8. 20	〃	(〃)	13 名
・ H27. 9. 17	〃	(〃)	15 名
・ H27. 10. 22	〃	(〃)	15 名
・ H27. 11. 19	〃	(〃)	15 名
・ H27. 12. 17	〃	(〃)	15 名
・ H28. 1. 21	〃	(〃)	15 名
・ H28. 2. 18	〃	(〃)	15 名
・ H28. 3. 17	〃	(〃)	15 名

【課題等】

・ IADL 教室（男性料理教室）は、食育を通して、健康づくりや男性同士の仲間づくりに繋がっており、継続して利用したいという希望者が多い。

・ 認知症・転倒予防教室は、地域の民生児童委員やサロンの世話人、老人クラブからの依頼が多く、引き続き積極的に啓発活動を行っていきたい。



平成27年度事業報告

事業名 デイサービスセンター じゅらく

【事業内容】

通所型介護予防事業(対象：二次予防事業対象高齢者)
介護予防通所介護事業(対象：介護保険 要支援Ⅰ・Ⅱ)

【実績】

高齢者が自立した日常生活を営むことができるよう必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行い、身心機能の維持・回復の改善につなげた。

行事…外出、介護予防リハビリ、音楽レクレーション、陶芸教室、脳トレ
作品作り(カレンダー作り、季節の飾り物)

開所日数…259日

職員数… 管理者1人・介護職員3人・看護職員2人・生活相談員2人・運転手
2人(うち生活相談員1人は管理者兼務)

延利用者数…1,860人(対象：二次予防高齢者)

運動器機能向上1,860人

延利用者数…776人(対象：介護保険)

運動器機能向上776人

指導講師…運動器機能向上((株)愛媛リハビリ)

【課題等】

地域や他のサービス事業所と連携を図り、二次予防高齢者から要支援まで切れ目のない支援を行う。今後は利用者を増やし、安定した経営につなげる必要がある。

平成27年度事業報告

事業名 介護予防施設送迎サービス事業

【事業内容】

伊予市高齢者福祉増進施設「唐川ふれあいプラザ」及び「上灘老人憩の家」を利用したくても、家から遠い・交通機関がないなどの理由で利用できない人に対して交通手段を確保することで、高齢者の健康増進や介護予防、閉じこもり防止などを図り、高齢者福祉の向上に資することを目的とする。

対象者

伊予市に住所を有する概ね65歳以上の自立高齢者

運行区間及び回数

- ① 大平地区⇄伊予市高齢者福祉増進施設唐川ふれあいプラザ⇄伊予老人福祉センター（週2回）
- ② 双海地区⇄上灘老人憩の家（週3回）

運行時期及び利用料

運行時期：随時（事前予約制）、
利用料：無料

車両及び運転者

大平地区：普通1台（市役所無償貸与）、運転者2名（じゅらく職員が兼務）
双海地区：軽四1台（市役所無償貸与）、運転者3名（上灘老人憩の家職員）

【実績】

別紙10のとおり

【課題等】

「唐川ふれあいプラザ」への送迎を希望する人がいなかった。

介護予防施設送迎サービス事業実績

月別	唐川地区				双海地区			
	運行日数	走行距離	利用者数	備考	運行日数	走行距離	利用者数	備考
4月					3	60	16	
5月					11	212	73	
6月					13	259	76	
7月					12	232	70	
8月					13	231	66	
9月					11	213	59	
10月					12	193	54	
11月					12	207	63	
12月					10	177	55	
1月					10	144	40	
2月					8	86	28	
3月					12	189	55	
年間合計					127	2,203	655	

平成27年度事業報告

事業名 福祉用具貸与事業

【事業内容】

在宅で介護を受けている概ね65歳以上の高齢者及び身体障がい者に対し、安心して在宅で過ごせるよう、本会が保有する福祉機器を必要に応じて貸し出しを行う。

【実績】

車椅子 84件

ポータブルトイレ 1件

歩行補助器 1件

シャワーチェア 2件

合計 88件

【課題等】

・物品の老朽化

介護保険の対象とならない軽度者への貸し出しも多く、今後も福祉用具貸出の需要が多く見込まれるが、歩行器は型も古く大きいため、在宅での使用に不便であり需要もない。今後は必要とされる機器を検討する必要がある。

車いすも老朽化のため、返却時にはタイヤ交換など修理が必要なものもあり、ひどいものでは型が古く修理部品もないため、買い替えを検討する必要な物もある。

・要綱の整備、見直し

在宅で使用していただくことが原則であり、入院や入所される場合は返却していただく必要があるが、病院や施設で使用されているとの苦情の報告もあるので、適切な事業運営をするため、今一度要綱の整備見直しを行う必要があると思われる。

平成 27 年度事業報告

事業名 居宅介護支援事業

【事業内容】

介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、可能な限り居宅において少しでも長く日常生活が送れるよう、本人や家族の希望、心身の状況に応じたケアプランの作成及び相談、介護サービス等の総合的な利用支援を行った。

【実績】

	介護支援専門員数	利用者数
伊予事務所	常勤 3人	実人数 145人 (うち介護予防17人)
双海事務所	常勤 2人 非常勤 1人	実人数 107人 (うち介護予防23人)

【課題等】

在宅での生活が継続できるよう、また目標が達成できるよう、サービス事業所等と連携しながらケアプランを作成する。

平成 27 年度事業報告

事業名 訪問介護事業

【事業内容】

ホームヘルパーが家庭を訪問し、すこしでも自立した生活を送っていただけるように配慮しながら食事、入浴、排泄などの身体介護や炊事、掃除などの生活援助を行った。体調に変化があった時には 関係機関と連携をとりながら対応した。

【実績】

1. 伊予事務所

訪問介護員数		利 用 者 数	派遣延時間
常 勤	2 人	要介護者 37 人	6,055 時間
非常勤	11 人	介護予防 32 人	
計	13 人		

2. 中山事務所

訪問介護員数		利 用 者 数	派遣延時間
常 勤	2 人	要介護者 42 人	8,421 時間
非常勤	10 人	介護予防 26 人	
計	12 人		

3. 双海事務所

訪問介護員数		利 用 者 数	派遣延時間
常 勤	2 人	要介護者 22 人	4,035 時間
非常勤	9 人	介護予防 15 人	
計	11 人		

【課題等】

ケアプラン、個別援助計画の目標が達成できるよう、また在宅で安心して暮らせるよう、サービスを提供する。

平成 27 年度事業報告

事業名 子育て支援ホームヘルプサービス事業

【事業内容】

子育て支援ホームヘルプサービス事業は、乳幼児を有する家庭において病気等により家庭生活に支障をきたしている場合において、その支援のために、ホームヘルパーを派遣し、子育てが円滑にできることを目的として実施した。

【実績】

利用者数	派遣時間	備 考
実人員 1 人	142.5 時間	家事援助 142.5 時間

【課題等】

事業の周知をして、活用を推進する。

平成 27 年度事業報告

事業名 障害者福祉サービス・地域生活支援事業

【事業内容】

身体・知的・精神障がい者（児）が可能な限りその居宅において、有する能力に応じ自立した生活を営むことが出来るよう、入浴、排泄、食事の介護その他生活全般にわたる援助を行った。

【実績】

1. 居宅介護事業

障害 種別	利用者数	派遣時間	備 考
障がい児	実人員 3 人	97 時間	身体介護 33 時間 家事援助 59.5 時間 通院介護 4.5 時間
身体	実人員 9 人	1245 時間	身体介護 87 時間 家事援助 1108 時間 通院介護 50 時間
知的	実人員 11 人	1384 時間	身体介護 220.5 時間 家事援助 1123 時間 通院介護 40.5 時間
精神	実人員 24 人	2066.5 時間	身体介護 0 時間 家事援助 1829 時間 通院介護 237.5 時間
同行	実人員 4 人	427.5 時間	

2. 地域生活支援事業

障害 種別	利用者数	派遣時間	備 考
身体	実人員 0 人	0 時間	移動支援 0 時間 家事援助・生活サポート 0 時間
知的	実人員 4 人	116 時間	移動支援 116 時間 家事援助・生活サポート 0 時間
精神	実人員 2 人	79 時間	移動支援 79 時間 家事援助・生活サポート 0 時間
児童	実人員 2 人	69 時間	通学支援 30 時間 移動支援 39 時間

【課題等】

伊予市社協指定相談支援事業所と連携しながら、一人ひとりに応じたサービスを提供する。

事業名 伊予市障害者相談支援事業

【事業内容】

① 伊予市障害者相談支援事業

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 社会資源を活用するための支援
- (3) 社会生活力を高めるための支援、社会生活訓練プログラムの実施
- (4) ピアカウンセリング
- (5) 権利の擁護のために必要な援助
- (6) 専門機関の紹介
- (7) その他障がい者の在宅生活を支えるために必要な事業

② 伊予市障害者相談支援センター事業

- (1) 基幹相談支援センター等機能強化事業（障害者相談支援事業を円滑に実施し、地域の相談支援機能を強化するもの）
- (2) 住宅入居等支援事業（賃貸契約による一般住宅への入居を希望しているが、保証人がいない等の理由により入居が困難な障がい者に対し、入居に必要な調整等を行う）
- (3) 障害者虐待防止、障がい者の養護者に対する支援業務
- (4) その他市長が必要と認める業務

③ 伊予市相談支援事業所（特定・障害児・一般）事業

特定・障害児相談支援、基本相談支援に加え、相談支援専門員がアセスメントを行い、障がい者の自立した生活を支えると共に抱える課題の解決や本人に必要なサービスの種類と利用量を的確に見極め、サービス等利用計画の作成と一定期間ごとの見直し（モニタリング）を行う。

一般相談支援：基本相談支援に加え、障害者支援施設や病院等に入所・入院している方が、地域生活へ移行するための支援を行う。また、居宅において単身で生活している方等の常時の連絡体制の確保や緊急時の支援体制整備を図る。

【実績】

① 伊予市障害者相談支援事業

平成 27 年度相談支援事業実績報告書（別紙 11）を参照。

② 伊予市障害者相談支援センター事業

平成 27 年度伊予市障害者相談支援センター事業実績報告書（別紙 12・13）を参照。

③ 伊予市相談支援事業所（特定・障害児・一般）事業

	計画策定	モニタリング	合計
特定相談支援	62	131	193
障害児相談支援	9	13	22
合計	71	144	215

一般相談支援に関しては、地域移行・地域定着とも実績なし。

【課題等】

- ・地域住民、関係機関への伊予市障害者相談支援センターの周知や事業啓発の目的で、伊予市社協だよりを活用し、伊予市障害者相談支援センターだよりを毎回1ページ使用しているが、今後も様々な機会を捉えての周知・PRが必要。
- ・市内の相談支援事業者や障害福祉サービス事業者、行政については、毎月の定例会で情報交換、困難事例対応等おこない、連携作りが進んでいる。今後は、保健センター、警察、教育や就労、医療機関との連携を進める必要がある。
- ・地域住民の障がいや障がい者に対する意識啓発（障害者差別解消法、障がい者への理解や対応、地域での受け入れ）が必要。
- ・従来の障がいの種類（知的・身体・精神）だけにとどまらず、多様化する障がい（高次脳障害、発達障害、難病）や障がい者やその家族を取り巻く問題（障がい者虐待、成年後見、権利擁護、就労支援等）など、幅広い分野、様々なライフステージや発達段階に対応できる職員の育成。
- ・特に、障がい者の高齢化が問題となっており、介護保険制度への移行に伴い、障がい者の負担が増えていることが課題として挙げられる。介護保険へのスムーズな移行が図れるよう、高齢福祉や介護保険制度についての知識のある相談支援専門員が必要。
- ・市内の困難事例を、一人の相談支援専門員や事業所が抱え込まず、関係機関等と連携しながら対応できる障害者相談支援センターの後方支援体制作り。
- ・障害者差別解消法、障害者雇用促進法等の新しい制度の市民への普及・啓発。
- ・公的なサービスだけでなく、インフォーマルな社会資源の開発。

平成27年度 相談支援事業実績報告書

(相談支援を利用してしている障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身 障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳 機能障害 (7)	その他 (8)
障害者 (01)	193	44	1	54	82	16	2	15
障害児 (02)	34	1	2	12	1	18	0	1
計 (03)	227	45	3	66	83	34	2	16

(相談支援事業の実績体制)

	市町村直営で実施		委託相談支援 事業所で実施 (3)
	障害者福祉 主管課で実施 (1)	直営相談支援 事業所で実施 (2)	
身体障害者 (04)			48
知的障害者 (05)			66
精神障害者 (06)			119

(支援方法)

	訪問 (1)	来所相談 (2)	同行 (3)	電話相談 (4)	電子メール (5)	個別支援会議 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件数 (07)	80	59	53	450	102	24	514	16	1298

(支援内容)

	福祉サービス の利用等に関 する支援 (10)	障害や病状の 理解に関する支 援 (11)	健康・医療に 関する支援 (12)	不安の解消・ 情緒安定に関 する支援 (13)	保育・教育に 関する支援 (14)	家族関係・ 人間関係に関 する支援 (15)	家計・経済に 関する支援 (16)	生活技術に 関する支援 (17)	就労に関する 支援 (18)
件数 (08)	580	611	532	629	64	571	474	546	317
(再掲) ピアカウンセラー (09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	社会参加・ 余暇活動に関 する支援 (19)	権利擁護に 関する支援 (20)	その他 (21)	計 (22)
件数 (08)	275	94	83	476
(再掲) ピアカウンセラー (09)	0	0	0	0

平成27年度伊予市障害者支援センター事業状況報告書

1 相談受付及び支援実施件数(受付件数<支援内容)

主たる障害	受付件数	支援内容(内訳)													合計
		福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	ピアカウンセラー	
視覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	5	6	6	4	0	6	1	6	0	5	0	0	0	39
聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14	19	7	6	16	0	4	3	11	2	5	0	1	0	74
肢体	2	10	10	6	7	0	7	6	9	0	9	0	0	0	64
	12	26	21	15	20	0	20	24	22	7	20	1	2	0	178
内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	3	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	9
難病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9	26	24	25	21	0	15	20	22	16	12	0	0	0	181
知的	20	92	96	90	117	0	117	107	116	59	59	46	13	0	912
	14	30	30	22	31	1	32	31	31	16	10	23	5	0	262
精神	7	20	3	1	10	1	9	17	5	19	0	0	0	0	85
	82	204	227	193	224	6	197	148	167	159	85	7	24	0	1641
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33	55	54	39	53	50	45	17	44	1	30	0	1	0	389
重複	17	52	88	88	82	0	74	60	71	4	26	8	18	4	575
	5	25	25	24	23	0	24	24	22	20	14	0	11	0	212
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	17	17	14	21	5	21	16	17	14	0	9	4	0	155
合計	46	174	197	185	216	1	207	190	201	82	94	54	31	4	1636
	181	407	414	347	413	62	364	284	345	235	181	40	48	0	3140

上段 利用登録者(継続支援対象者)からの相談件数

下段 単発の相談者(継続支援対象者以外)からの相談件数

2 相談受付ルート

本人	家族	知人等	障害福祉サービス事業所	その他の福祉サービス事業者	行政機関	医療機関	教育機関	その他	合計
63	37	1	24	8	52	28	1	13	227

3 相談等の実施方法

電話	来所	訪問	その他	合計
450	59	80	709	1298

平成 27 年度 伊予市障害者相談支援センター事業 実施報告書

1. 伊予市相談支援事業者等連絡会（相談支援部会）の運営・開催

	開催日時	開催場所	参加者数	議 題
第 1 回	H27. 4. 27 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	9 名	・ 障害者虐待防止マニュアルの改訂。 ・ 障害者差別解消法と合理的配慮指針。 ・ 障害福祉サービスと介護保険併用の取扱い。 ・ 困難事例検討 他。
第 2 回	H27. 5. 25 (月) 10 : 00～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	11 名	・ 生活困窮者自立支援制度及び生活相談支援センターの業務内容紹介。 ・ サービス等利用計画書の内容検討（介護保険との併用）。 ・ 困難事例検討 他。
第 3 回	H27. 6. 22 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	10 名	・ 特殊な疾患（難病）の改正。 ・ 障害福祉⇒介護保険へスムーズに移行できるようにするための相談支援専門員の役割。 ・ 困難事例検討 他。
第 4 回	H27. 7. 21 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	10 名	・ 伊予市障害支援区分判定審査会の運営。 ・ 伊予市障害者相談支援センター研修案内。 ・ 障害者差別解消法の理解。 ・ 困難事例検討 他。
第 5 回	H27. 8. 24 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	8 名	・ 障害者虐待事例対応の評価。 ・ 来年度からの合理的配慮に関して希望される行政の対応。 ・ 困難事例検討 等。
第 6 回	H27. 9. 28 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	9 名	・ マイナンバー制度に関する取扱い。 ・ 障害者支援実務者研修案内。 ・ 困難事例検討 等。
第 7 回	H27. 10. 26 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	9 名	・ ヘルプカードの活用。 ・ 「障害」⇒「障がい」表記への対応。 ・ 行政内（伊予市役所）の合理的配慮に関するしおりへの要望。 ・ 困難事例検討 等。
第 8 回	H27. 12. 14 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	9 名	・ 障害福祉サービス申請時のマイナンバーの取扱い。 ・ 介護保険制度での家事支援と、障害福祉サービスでの居宅介護の取扱いの違い。 ・ 困難事例対応 等。
第 9 回	H28. 2. 22 (月) 13 : 30～	伊予市社協 伊予事務所 2 階	9 名	・ 障害者虐待防止マニュアルの改訂。 ・ 障害者差別解消法と合理的配慮指針。 ・ 障害福祉サービスと介護保険併用の取扱い。 ・ 困難事例検討 他。

2. 相談支援従事者に対する研修

《伊予市相談支援従事者研修》

	開催日時	開催場所	参加者数	テーマ
第1回	H27. 11. 9 (月) 13:30 ～ 15:20	ボランティア センター 2階 第2・3活動室	24名	【社会保障・社会福祉制度】 ・社会保障や社会福祉の制度体系の理解 ・社会保障制度の内容や意義、役割についての基本的な理解や基礎知識 ・主に障害者を取り巻く社会制度 等 《講師》 鈴木正幸社会保険労務士事務所 代表 鈴木正幸 氏
第2回	H28. 2. 25 (木) 13:30 ～ 15:20	ボランティア センター2階 第2・3活動室	21名	【介護保険制度】 ・介護保険制度の基本的な理解 ・介護保険制度へのスムーズな移行へ向けて ・介護保険制度と相談支援従事者との連携等 《講師》 ワークステーションなでしこ 社会福祉士・精神保健福祉士 山田良子 氏

3. 障害福祉サービス事業者等に対する研修

《障害福祉サービス等事業者研修会》

	開催日時	開催場所	参加者数	テーマ
第1回	H27. 10. 20 (火) 13:30 ～ 15:20	ボランティア センター 2階 第2・3活動室	32名	【障害者虐待防止・権利擁護】 ・障害者虐待防止法や権利擁護についての基本的な理解 ・福祉現場における権利擁護の視点 ・障害者の権利を守り、虐待防止を未然に防ぐための地域や現場での支援や取組等 《講師》 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート えひめ支部副支部長 西森 淳一 氏
第2回	H27. 12. 7 (月) 13:30 ～ 15:20	ボランティア センター 2階 第2・3活動室	16名	【聴覚障害の理解】 ・聴覚障害に関する相談窓口、関係機関等の紹介や連携 ・聴覚障害に関する制度や事業（手話通訳派遣事業等） ・聴覚障害者に対するコミュニケーションの手段や方法及びその配慮 《講師》 愛媛県手話通訳問題研究所 事務局長 上場 ゆり 氏

	開催日時	開催場所	参加者数	テーマ
第3回	H28. 1. 25 (月) 13:30 ～ 15:20	ボランティア センター 2階 第2・3活動室	19名	【コミュニケーション】 ・コミュニケーションの基本的な考え方や理解 ・コミュニケーションの役割や重要性 ・利用者の特性に応じたコミュニケーション 《講師》 聖カタリナ大学 人間健康福祉学部 教授 秋山 昌江 氏

4. 障害支援の実務者に対する研修

《障害支援実務者研修（愛媛県障害者相談支援アドバイザー派遣事業）》

	開催日時	開催場所	参加者数	テーマ
第1回	H27. 11. 27 (金) 9:30 ～ 11:20	ウェルピア 伊予 2階 鳳凰の間	52名	【講演】 『障害もある人もない人も共に暮らしやすい地域づくりを目指して』 ・「障害者差別解消法」の特徴や課題の理解 ・障害者地域自立支援協議会を活用した差別解消への取組 《講師》 愛知淑徳大学 教授 谷口 明広 氏

平成 27 年度事業報告

事業名 伊予市手話通訳者設置事業（障害者相談支援事業）

【事業内容】

聴覚障がい者が社会生活における自立と社会参加を促進するために手話通訳者を設置する事により、意思疎通の円滑化を図り、聴覚障がい者等の福祉の増進を図る。

- ・来所した聴覚障がい者等に手話通訳業務及び聴覚障がい者等に対する障がい福祉サービス等に係る情報提供等の支援。
- ・聴覚障がい者等の家庭等に訪問し、職務を遂行する場合における同行通訳業務。
- ・緊急かつ他に代替することができない場合における所外による手話通訳業務。

【実績】

- ・相談業務 平成 27 年度 52 件
- ・手話サロン ボランティアセンター集いの場にて平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月まで毎月第 3 月曜日に開催
平成 27 年 4 月 20 日 参加者 6 人 5 月 18 日 参加者 3 人
6 月 15 日 参加者 8 人 7 月 13 日 参加者 5 人
8 月 17 日 参加者 8 人 9 月 14 日 参加者 10 人
10 月 19 日 参加者 9 人 11 月 16 日 参加者 8 人
12 月 21 日 参加者 5 人
平成 28 年 1 月 18 日 参加者 6 人 2 月 15 日 参加者 9 人
3 月 14 日 参加者 9 人
- ・福祉教育での保育園訪問
平成 27 年 7 月 13 日 うえの保育所 参加者 園児 20 人
平成 28 年 2 月 22 日 とりのき保育所 参加者 園児 30 人
2 月 22 日 なかむら保育所 参加者 園児 15 人

【課題等】

- ・地域住民や関係機関、聴覚障がい者等に対する手話通訳者設置事業の周知不足のため、社協だより等を利用して PR の機会を作る。
- ・障がい者スポーツ大会に向けて、地域住民に対して聴覚障がい者や手話に興味、関心がもてるきっかけを作る。
- ・スムーズな通訳業務のための通訳者としての質の向上
- ・関係機関と連携を取りながら相談事例への対応。

平成 27 年度事業報告

事業名 指定管理事業（老人福祉センター、ぐんちゅうふれあい館）

【事業内容】

高齢者に対しての各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与し、高齢者が健康で明るい生活を営むことができることを目的とする。

業務範囲

- ①施設の維持管理
- ②高齢者の生活相談に応じた援助または指導
- ③高齢者の健康相談に応じた援助または指導
- ④高齢者の後退機能の回復訓練
- ⑤高齢者の教養の向上及びレクリエーション等のための便宜の供与
- ⑥その他高齢者福祉の向上に関する援助

施設管理人 2 名（非常勤）

【実績】

別紙 14 のとおり

【課題等】

「土曜日を開館してほしい」という要望があるので職員体制等を検討する。

平成 27 年度事業報告

事業名 指定管理事業（唐川ふれあいプラザ）

【事業内容】

介護予防拠点施設として、高齢者が要介護状態にならないよう、各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与し、高齢者が健康で明るい生活を営むことができることを目的とする。

業務範囲

- ①施設の維持管理
- ②高齢者の生活相談に応じた援助または指導
- ③高齢者の健康相談に応じた援助または指導
- ④高齢者の生業及び就労などについての指導
- ⑤高齢者の後退機能の回復訓練
- ⑥高齢者の教養の向上及びレクリエーション等のための便宜の供与
- ⑦地域住民と高齢者の交流
- ⑧その他高齢者福祉の向上に関する援助

施設管理人 2 名（非常勤）

【実績】

別紙 14 のとおり

【課題等】

健康器具（マッサージ器）の充実

平成 27 年度事業報告

事業名 指定管理事業（上灘老人憩の家）

【事業内容】

高齢者に対しての各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与し、高齢者が健康で明るい生活を営むことができることを目的とする。

業務範囲

- ①施設の維持管理
- ②高齢者の生活相談に応じた援助または指導
- ③高齢者の健康相談に応じた援助または指導
- ④高齢者の教養の向上及びレクリエーション等のための便宜の供与
- ⑤地域住民と高齢者の交流
- ⑥その他高齢者福祉の向上に関する援助

施設管理人 3 名（非常勤）

【実績】

別紙 14 のとおり

【課題等】

施設の老朽化に伴う故障等への対応（浴室関係）
健康器具（マッサージ器）の充実

月別	開館日数	利用者数	一日平均	年齢別内数		
				20歳未満	20歳以上65歳未満	65歳以上
4	21	2,231	106.2	0	11	2,220
5	18	1,790	99.4	0	8	1,782
6	22	2,148	97.6	0	12	2,136
7	22	2,074	94.3	0	9	2,065
8	21	1,685	80.2	0	6	1,679
9	19	1,605	84.5	0	14	1,591
10	21	1,703	81.1	0	12	1,691
合計	144	13,236	91.9	0	72	13,164

ぐんちゅうふれあい館

月別	開館日数	利用者数	一日平均	年齢別内数		
				20歳未満	20歳以上65歳未満	65歳以上
11	19	1,213	63.8	0	8	1,205
12	18	1,238	68.8	0	20	1,218
1	18	1,284	71.3	0	17	1,267
2	20	1,468	73.4	0	9	1,459
3	22	1,572	71.5	0	14	1,558
合計	97	6,775	69.8	0	68	6,707

唐川ふれあいプラザ

(単位:日、人)

月別	開館日数	利用者数	一日平均	年齢別内数		
				20歳未満	20歳以上65歳未満	65歳以上
4	22	479	21.8	0	102	377
5	19	276	14.5	0	62	214
6	22	400	18.2	32	11	357
7	23	309	13.4	0	18	291
8	24	427	17.8	43	122	262
9	21	503	24.0	4	74	425
10	21	198	9.4	0	0	198
11	19	284	14.9	0	22	262
12	19	311	16.4	0	5	306
1	19	245	12.9	0	0	245
2	20	264	13.2	0	7	257
3	22	246	11.2	0	0	246
合計	251	3,942	15.7	79	423	3,440

上灘老人憩いの家

(単位:日、人)

月別	開館日数	利用者数	一日平均	年齢別内数		
				20歳未満	20歳以上65歳未満	65歳以上
4	21	508	24.2	0	5	503
5	18	633	35.2	0	11	622
6	22	675	30.7	0	7	668
7	22	633	28.8	0	7	626
8	21	386	18.4	0	6	380
9	19	552	29.1	0	9	543
10	21	650	31.0	0	9	641
11	19	496	26.1	11	10	475
12	18	507	28.2	0	6	501
1	18	438	24.3	0	6	432
2	20	573	28.7	10	12	551
3	22	570	25.9	0	0	570
合計	241	6,621	27.5	21	88	6,512

平成 27 年度事業報告

事業名 地域福祉活動計画の推進

【事業内容】

第2期地域福祉活動計画(しあわせのまちづくり計画)の推進。

【実績】

審議会の開催

平成 28 年 1 月 21 日 (木) 伊予市総合保健福祉センター 第 1 会議室

①平成 25・26 年度の計画の進捗状況について

②今期計画の検証方法と次期計画策定に向けてのスケジュールについて

【課題等】

・次期計画策定に向けた、地区懇談会等の中で出された意見や課題のなかで、必要なものを地域での取組みにつなげていく。

平成 27 年度事業報告書

事業名 地区社協に関する事業

【事業内容】

南山崎・中村・郡中・上野・中山・双海の各地区社協が開催する事業や、地域のニーズ把握等の取り組みに協力し、地域福祉を推進する。

【実績】

- ・ 敬老の家事業、在宅福祉ネットワーク事業、給食サービス、紙おむつ支給事業、ふれあい事業、その他の各種事業への協力支援
- ・ 総会や委員会等の協力

【課題等】

- ・ 地域に根ざした自主的な地区社協としての事業が展開できるよう、また、各組織との連携を図り、地域福祉を一体となって推進できるよう努力する。
- ・ 活動財源及び施設の確保